

Beaty Biodiversity Museum

9日目(9/19)UBCのキャンパス内にある Beaty Biodiversity Museum を約1時間見学した。

2010年5月13日に開館した新しい施設であり、世界中の200万をも超える生物種の標本が展示してあり、広さはおおよそ1860㎡である。Beaty Biodiversity MuseumはBeaty Biodiversity Centreの一部であり、Beaty Biodiversity Centreは生物多様性の研究で、世界の中心となっている。

Beatyとはこの博物館設立に尽力したUBCの卒業生Ross and Trisha Beatyに由来する。



Picture 1 Beaty Biodiversity Museum



Picture 2 シロナガスクジラの標本

中に入ると、シロナガスクジラ(blue whale skeleton)の実物標本が、我々を迎え入れてくれて、大きな驚きと感動があった。全長26mはカナダで3番目に大きい魚の展示物である。これほど大きいものが良質で展示してあるものを目にするは貴重な体験であった。

ガイドさんが草食動物と肉食動物の頭骨を見せてくれた。肉食動物は目が前方につき、獲物を見ている一方で、草食動物は目が側方につき、広い視野で捕食者を警戒しているという動物の生態について身を持って知ることができた。

Beaty Biodiversity Museum には大きく分類すると、6つの生物種の展示があった。



Cowan Tetrapod Collection

世界中(主にカナダ西部)の哺乳類、鳥類、両生類、爬虫類の4万を超える標本がある。



The Herbarium

カナダ西部の植物、菌類の66万を超える標本があり、BC州の植物の生物多様性を認識し、保全していくために重要なものとなっている。

Picture 3,4 Cowan Tetrapod Collection での展示



Spencer Entomological Collection

BC州の昆虫、他の節足動物、世界中のハエトリグモ合わせて60万を超える標本がある。



Fish Collection

カナダ、アリューシャン列島、マレー諸島、メキシコ、ガラパゴス、パナマとアマゾンの魚の80万を超える標本がある。



Marine Invertebrate Collection

海に棲む甲殻類や海藻など無脊椎動物の数千もの標本がある。



Fossil Collection

最近の貝殻から5億年前の化石までの幅広い年代の標本が2万点以上あり、BC州では有名なBurgess Shaleの展示もある。



Picture 5 貝殻の標本

感想

これほどの生物を一度に見たのは初めてであったため、この建物に規模の大きさに感銘を受けた。それらの展示を見ていると、自分の知っている生物が少なく、生物の世界は広いと感じさせられ、我々人間がそれらの生物種を絶滅してしまっている現状も考えさせられた。

参考資料：パンフレット <http://beatymuseum.ubc.ca/>

イラスト：<http://beatymuseum.ubc.ca/collections>